



充実した夏休みに

コロナの感染防止対策のために、1学期の終業式はリモートで実施しました。定点把握による県感染状況は、今年1月下旬のレベルと同等に高くなっているとの報告もあります。そのような中でも、ほとんど病欠欠席がなく、児童が終業式を迎えられたことをうれしく思います。明日からの夏休みは、コロナや熱中症などの健康面に気をつけて、充実した日々にしてほしいです。

今日は、「通知表」をお渡ししています。担任の先生方は、一人一人の生活や学習の様子をよく見て、1学期に頑張ったことへの励ましを書いてくださいました。家族で一緒に見て、自身の長所や、努力してできるようになったことなどを確かめて、自信にしたり次の目標をもったりしてほしいと思います。

一学きのふりかえりと二学きにがんばりたいこと

二年

わたしが、一学きにがんばったことは、うんどう会です。とくに玉入れをがんばりました。玉を上手になげることができたのでたのしかったです。らいねんのうんどう会もたのしみです。

二学きにがんばりたいことは、さん数のべんきょうです。ひっさんがががてなので、なつ休みにひっさんのふくしゅうをがんばります。2学きはテストで100点をとりたいです。



花が咲き、野菜が実る喜び

大串小の特徴であるお花や野菜・お米の栽培が、本当に充実していた1学期でした。

1年生が種から育てたあさがおが、誇らしげに咲きました。毎朝、自分から足を運び、水やりをして、小さな変化や成長を喜ぶ姿がありました。その時の子供の目の輝きは、お花よりもきれいでした。

各学年で育てた夏野菜もたくさん収穫できました。キュウリやオクラ、ピーマンはもう何回も自宅に持ち帰り調理してもらったと聞いています。また、ズッキーニなどの新たな野菜の栽培に挑戦した学年もあります。そして、高校生に栽培を教わった学年は、枝豆を見事に育て上げ、収穫を喜んでいました。写真はほんの一端で、バラエティーさを十分に伝えられませんが、子供の表情の良さをお伝えできればと思います。



平和学習

7月6日の平和学習に、被爆者の生のお話を語り継いでおられる [] さん（ [] 歳）に来校いただき、お話をお聞きしました。低学年と高学年に分かれて実施しましたが、実体験にもとづく力強いお話に心を打たれた様子でした。「あと十年で被爆者はいなくなる。」とおっしゃっていましたが、微力ながら、私も後世に語り継ぐ使命感を新たにしましたところでした。



漢字コンクール（大串小の伝統）

大串小で伝統になっている漢字コンクールを、6月30日に行いました。「漢字博士」となるには、98%以上の正答が必要です。高い設定だからこそ価値を感じ、「漢字博士になりたい。」とよく口にしています。また、目標にしている子供たちも多くいます。

1学期の全校での結果は、「漢字博士」が25名、「準漢字博士（95%以上）」が8名でした。



夏休みの行事

7月

24日（月）保護者面談①（希望者）
PTA 1日限定プール開放
（9:30～12:00）

25日（火）保護者面談②（希望者）

8月

9日（水）全校登校日・平和集会
10日（木）～16日（水）学校閉庁日
（※今年度は全校登校日は1日だけです。）
27日（日）PTA 環境整備作業（朝7時～）

C・S(コミュニティ・スクール)ニュース

6月9日に5年生が田植えをして1か月が経ちました。稲がすくすく育っています。田んぼの草取りの必要性をみながら、緑が濃くなっていく様子を楽しみにながめています。



大串小花便り

30度を超える日々、夏の盛りを迎えました。ピオトープには、西海市の花の一つ「ハマボウ」が黄色の花を付けています。やさしい黄色は、市のハートフル運動のデザインの元になっているそうです。

また、もう一つの市の花「カノコユリ」も咲き始めました。

ハマボウ（西海市の花）

カノコユリ（西海市の花）

